



令和7年度

ともに輝く

ひがしっこ

11 月 号

令和7年10月24日(金)

「力をあわせた運動会」

10月19日、子どもたちが待ちに待った運動会が開催されました。前日の土曜日の20時ごろに窓をたたきつけるような大雨と雷。「まさか」と思いながら、外を見るとザーと視界が白くなるほどの雨でした。当日の朝早く学校に到着すると、金曜日に準備したラインはすべて消え、運動場の東側はぬかるんでいました。そこから、先生方は力をあわせ、水をぬいたり土をいれたりラインをひいたりグラウンド整備を行いました。

こうして無事行うことができた運動会では、児童会目標の「オハナ（ハワイ語で家族を意味して、みんなで力を合わせて一つになってがんばろう）」のもと「勝っても負けても最後まであきらめずにやりぬこう」「力を合わせて練習の成果を出しきろう」と話しました。その言葉通り、応援団から各学年の演技、競技、個人走で子どもたちの顔はキラキラしており、最後の最後までやりきる姿は本当に素晴らしかったです。

1年生の「カラフルダンサーズ」は、カラフルなポンポンを使いながら、それぞれの個性を大切に演技で笑顔が輝いていました。2年生の「力を合わせてやってみよう」は、ボールを使った演技で、2列のボールのウェーブはとても上手で驚きました。3年生はネクタイをつけて傘を持ってタイミングを変えながら開いたり閉じたりとメリハリをつけた演技でした。4年生は、「エイサー魂～未来へ～」で太鼓のパーランクーを使ってリズムカルに「島人ぬ宝」の曲にあわせて演技できました。5年生は「南中ソーラン～55人で羽ばたき踊れ」で個人の縄跳びやチームでの大縄の後、勇壮なソーランの舞を学年一体となって披露してくれました。最後に6年生の団体演技

「LiLac～青春の思い出」では、全員が今までで最高の演技を披露してくれました。足先から指先まで精いっぱい一人ひとりのがんばりと全員の一体感があわさって、小学校生活最後の運動会の思い出になる素晴らしい演技だったと思います。

そんな子どもたちの姿を目に焼き付け、応援をしながら見ることができました。紅組、白組と得点をつけて競技や個人走を行いました。誰一人手をぬかず、リレーのアンカーもすがすがしい表情で最後まで走り切っていました。そして、子どもたちのがんばりを最大限引き出すために支えてくださった保護者のみなさま本当にありがとうございました。チーム学校として一体感のある運動会だったと思います。閉会式では、頑張った道明寺東小学校のみんなに全員で大きな拍手をおくりました。PTA役員・保護者のみなさま、地域・ご来賓のみなさまご協力ありがとうございました。